

熊本県学校体育功労賞を受賞して

八代市立第三中学校 校長 稲岡博信

この度は、名誉ある賞をいただき、大変恐縮しますとともに誠に身にあまる光栄でございます。お支えいただきました皆様に深く感謝申し上げます。

私の教職人生のスタートは、県立高校の非常勤講師でした。採用試験を中学校か高校かで受験するか迷っていたところ、保健体育科の先輩方が、「最初は小学校に勤めて、その後中学校を希望することもできる」とアドバイスをくださったことが、今につながり有り難かったなあと感謝しています。

振り返れば、小学校で10年、中学校で10年教諭として務めました。小体連では、「体育が専門なら0時からが本番ぞ！」と言われながら、飲み方のたびに夜な夜な交流を深めていきました。また、「彦しゃん会」という体育研究サークルで、授業づくりのノウハウを教えていただいたお陰で、中学校に異動しても自信を持って授業に臨むことができました。

中学校では、2年目から中体研の理事長を仰せつかり、県中体研・連の会議等に参加させていただく中で、中体研・連の全体像を理解するとともに、中学校保健体育の世界での生き方を学ばせていただき、中体研・連の役割を務めていく覚悟をもちました。各郡市で活躍をされている先輩方との交流は、その後の道標となりました。「中体研・連は車の両輪である」とか、「プロの体育教師とは」、「体育人とは」など、先輩方の教えに新鮮さと刺激をうけ、「中学校で頑張っていくぞ」とその気にさせていただきました。

その後、中体連の理事長や会長職を務める中で、本授賞式（祝賀会）が鶴屋からニュースカイホテル、ホテルキャッスル、テルサと会場を移しながら盛大になっていったことや県中体連総体がブロック開催となり、最初のブロック開催を芦北水俣で会長として開催させていただいたこと、県陸上競技大会が一日開催になったこと、八代市中体連50周年記念事業や八代郡市中体連の合併の準備に携わったことなど、微力ながらも運良くそれに関わらせていただき同志と繋がりながら共に創造できた喜びを味わわせていただいたことは、私の財産でもあり誇りとなり、お力添えいただいた皆様に感謝しかありません。そして、脈々と受け継がれている県中体研・連が、これまでお世話になった先輩方をいつまでも大事にしている姿は、自分のこれからの心の支えとさせていただきます。

過去には、事業毎に行われた懇親会の席で飲み過ぎて、翌日の役割を十分果たせなかったり、宿泊先のホテルで割当とは違う部屋で就寝したりして、ご迷惑をおかけしたことをこの場をお借りしましてお詫び申し上げます

終わりになりますが、今後、益々の熊本県中体研・中体連の発展と関係の先生方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、お礼の言葉といたします。ありがとうございました。